



屏風ヶ浦海岸—海苔収穫(昭和30年代)



岡村住宅1号棟付近(昭和30年代)



森浅間神社から杉田方面(昭和30年代)



磯子まつり(磯子区総合庁舎前)



根岸湾



氷取沢市民の森



洋光台西公園



空から見た磯子



氷取沢農業専用地区



堀割川



岡村公園からの富士山



国道16号付近(昭和30年代)



市電白旗停留所付近(昭和40年代)



根岸駅と日本石油(昭和39年)

海輝き人も輝く  
未来の磯子  
90年のありがとう

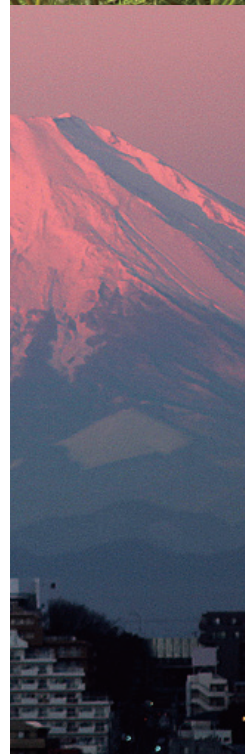


2017 祝! 磯子区制 90周年

磯子区制90周年記念誌

## Contents 目次

ごあいさつ .....	1
宇宙飛行士 野口聡一さんのメッセージ .....	2
小中高生が描く 未来の磯子 .....	3
それぞれの魅力あふれる 磯子9地区 .....	7
大人が語る「わがまち磯子」 .....	12
区制90周年を盛り上げていくための取組紹介 .....	14
磯子区の歴史は面白い、だからこの町が好き! .....	16
磯子区の歴史年表 .....	18
平成29年生まれの赤ちゃん大集合 .....	20
磯子区制90周年記念事業実行委員会名簿 作成協力者、写真提供者一覧 .....	21



## ごあいさつ



磯子区制90周年記念事業  
実行委員会委員長

高田 誠

磯子区制90周年、誠におめでとうございます。磯子区が誕生して90年。これもひとえに区民の皆様や各種団体、企業の御支援、御協力の賜物と心より感謝申し上げます。

磯子区制90周年記念事業実行委員会では、この記念すべき年を皆様と一緒に祝いしたいと思い、10月1日の記念式典や磯子まつり、そして前日祭に取り組んできました。

地域、各種団体、企業におかれましては、様々な事業を展開していただいたことにより、幅広い世代の方々が、私たちのまち・磯子に思いを馳せ、さらに人とのつながりを感じられたと思います。

磯子区は、その名が表すように、かつては風光明媚な別荘地や海水浴場として有名であり、海苔の養殖も盛んでした。華やかで賑わいある磯子区に生まれ育った私にとって、自然を残しながら大きく発展してきたこのまちに、地域のつながり、人の温かさ―ぬくもりが今でも継続していることを嬉しく思います。

90年の磯子の歴史を未来につなげ、10年後、20年後も磯子区が希望に満ち溢れたまちであることを願っています。

皆様の御多幸と御健勝を心より御祈念申し上げます。



横浜市長

林 文子

このたび磯子区が区制90周年の節目を迎えるにあたり、日頃より区政・市政に大変大きな御支援をくださっている区民、団体・企業等の皆様に、改めて厚く御礼申し上げます。

磯子区は、区制が施行された昭和2年に、最初に誕生した5区の一つです。古くからのまち並みと潤いある住宅地、活力に満ちた商業地と臨海部の工業地帯、更には緑豊かな丘陵地など、多様性に満ちた魅力的なまちへと発展を遂げることができましたのは、ひとえに区民の皆様の御尽力とお力添えによるものです。

さて横浜市は今後、2019年にラグビーワールドカップの決勝戦、第7回アフリカ開発会議の開催を控えており、翌年の2020年にはオリンピック・パラリンピックで世界からのお客様をお迎えします。皆様と育んできた横浜の魅力を広く発信し、心豊かな横浜のまちを未来へと引き継いでいきたいと願っております。

今後、皆様に「磯子区に、横浜市に住んでよかった」と実感していただけるよう、温もりあるまちづくりを進めてまいりますので、変わらぬ御理解、御協力をお願いいたします。

磯子区の皆様が今後ますますの御健勝と御多幸を、心より祈念申し上げます。



磯子区長

小林 正幸

このたび、磯子区は区制90周年を迎えました。日頃より、区政に御支援、御協力を頂いております区民の皆様や各種団体・企業の皆様に、心より感謝申し上げます。

磯子区は今日まで先人の努力により、めざましい発展を遂げてきました。風光明媚な海辺の町は我が国を代表する臨海工業地帯へと生まれ変わり、また昔からのまち並みや商店街は、これを継承しつつ、新たに潤いのある住宅地も開発されてきました。一方、古代の遺跡や豊かな緑など、憩いの空間も残されています。

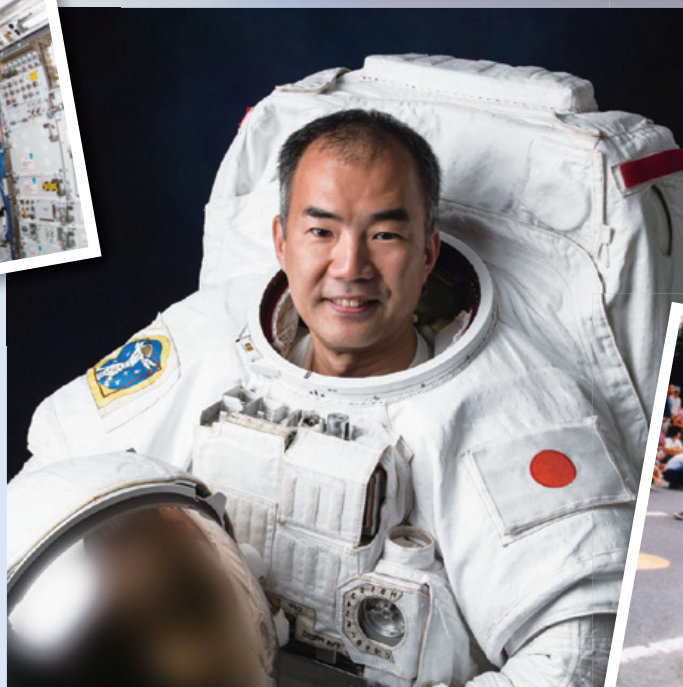
そして今日皆様が磯子を愛し、地域での「つながり」と「支え合い」を大切にし、住みよまを築きあげていただいていることを、大変ありがたく感じております。

「海輝き人も輝く未来の磯子90年のありがとう」に込められた思いとして、磯子を創り上げてこられた先人に心より敬意を表するとともに、今日の磯子区を支えていただいている皆様に改めて感謝申し上げます。次の100周年に向け、未来を担う子どもたちが健やかに成長し、笑顔で輝きながら活躍できる、そんなまちづくりを進めてまいります。皆様には引き続き、区政への御理解、御協力を願います。皆様の御多幸と御健勝を祈念申し上げます。

# 磯子区制90周年に寄せて 海輝き人も輝く未来の磯子 未来を開く磯子の子どもたちへ



画像提供：JAXA/NASA



画像提供：JAXA/NASA



横浜市のパレードにボーイスカウトの鼓笛隊として参加(小学6年生)  
画像提供：JAXA

磯子区の皆さん、こんにちは！ JAXA宇宙飛行士の野口聡一です。

磯子区制90周年、まことにおめでとうございます。

私は小学校5年から6年にかけて、磯子区の汐見台小学校でお世話になりました。今から40年近く前のことですが、いまでも汐見台小の友達と過ごした楽しい時間はよく覚えています。また社会人になってからも、磯子区の臨海部にある(株)IHIの研究開発部門の皆様にお世話になり、エンジニアとして一緒に働く機会に恵まれました。

私は子供のころからの夢を叶えて2005年と2009年に宇宙に行くことができました。汐見台小学校の皆様を始め、磯子区の皆さんにも応援していただいて、本当に嬉しかったです。宇宙から磯子、横浜、そして神奈川県がとてもはっきりときれいに見えましたよ。それと同時に、この美しい自然をできるだけ長く私たちの手で守っていきたくて願いました。

皆さんも、いつか宇宙に行って美しい地球の姿を見られるといいですね。

皆さんの夢の実現と、磯子区の今後一層のご発展をお祈りします。

平成29年10月 宇宙飛行士 野口 聡一

## Profile

1965(昭和40)年横浜生まれ。小学校5・6年時汐見台小学校に在学。東京大学大学院修士課程修了。1991(平成3)年石川島播磨重工業(株)(現IHI)入社。磯子区で勤務。1996(平成8)年NASDA(現JAXA)入社。2005(平成17)年スペースシャトル「ディスカバリー号」によるSTS-114ミッションに参加。2009(平成21)年ソユーズ宇宙船フライトエンジニアとして、ソユーズTMA-17宇宙船(21S)に搭乗。2012(平成24)年JAXA宇宙飛行士グループ長就任。2014(平成26)年宇宙探検家協会(Association of Space Explorers: ASE)会長就任。

# 小中高生が描く 未来の磯子

磯子の未来を担う小中高生に磯子の好きなおとこ、そして磯子の未来を聞きました。

## 小学生編

プロフィール ④学校・学年 ⑤頑張っていること や 夢中になっていること

Q1 磯子区(あなたの住んでいるまち)のどんなところが好きですか？

Q2 10年後の磯子区(あなたの住んでいるまち)はどんなまちになっていたらいいと思いますか？



すぎやま かなで  
杉山 奏さん  
④ 杉田小学校1年生  
⑤ ピアノを弾くこと

A1: 大好きな杉小があるところ。公園がたくさんあって遊べるところ。

A2: 友だちがたくさん、楽しいことがいっぱいあるまち。



ひろた ゆうと  
廣田 悠人さん  
④ 滝頭小学校6年生  
⑤ 体操とレゴブロック

A1: 公園がたくさんあって、地域の人が優しいところ。

A2: だれもが安全にらせて平和なまちになっていたら嬉しいです。

10年後の磯子

いろいろなところにいけるべりなまち



つのだ さんしろう  
角田 三蒔郎さん  
④ 洋光台第四小学校3年生  
⑤ 野球

A1: 長く電車を見ていることができる杉田のふみきりがすきです。

A2: 色んな電車が通って、みんなが色々な所へ行けるべりなまち。

くまくら はな  
熊倉 華さん  
④ 根岸小学校5年生  
⑤ 英語を話すこと

A1: いつも見守りやあいさつをしてくれるなどやさしさがあるところ。

A2: ほりわり川が、きれいな水になって、緑がふえたらいいと思う。



かわむら たくみ  
河村 拓実さん  
④ 梅林小学校4年生  
⑤ そろばん

A1: 杉田商店街や浜マーケットのような大きな商店街があるところ。

A2: 港の町、横浜として、港がもっともつと発展してほしい。



かとう ののか  
加藤 希乃風さん  
④ 汐見台小学校2年生  
⑤ サッカー

A1: しぜんも多くて、けしきがいいところがすきです。

A2: へいわで、たくさんの人からあいされる町になってほしいです。

磯子のすきなところ

アニメのモデルになっている!



はらだ じゆな  
原田 樹奈さん  
④ さわの里小学校4年生  
⑤ チアダンス、キックボクシング

A1: 緑が多く、だん地がアニメ「団地ともお」のモデルになっている。

A2: より緑が多くなり、いろいろな人の参考になってほしい。



おかわ はる  
岡庭 春風さん  
④ 磯子小学校6年生  
⑤ 読書をする

A1: 住んでいる人達の心が、とてもあったかい所です。

A2: 10年先も、一人一人が相手を思いやる気持ちを持っている町です。

磯子のすきなところ

けしきがいいところがすき!





磯子のすきなところ  
まちのひとが  
あいさつを  
してくれる

いわま ゆい  
**岩間 結衣さん**  
⊕ 山王台小学校3年生  
⊕ バレエ、走ること  
**A1:**よく町の人が、わたしにあいさつをしてくれるところ。  
**A2:**町の人みんながあたたかい心をもっていろなまち。

やすだ まさゆき  
**安田 柁之さん**  
⊕ 森東小学校1年生  
⊕ 電車

**A1:**磯子駅の職員のお兄さんが、電車のことを教えてくれたりする所。  
**A2:**今ある電車のほかにも、いろいろな電車が走っていてほしいです。



てらだ ゆき  
**寺田 有希さん**  
⊕ 洋光台第二小学校5年生  
⊕ 絵をかくこと

**A1:**私は、ログハウスという所が大好きです。自然が感じられるからです。  
**A2:**花や自然に囲まれ子どもたちの笑顔あふれるまちになってほしい。

磯子のすきなところ  
まわりの  
ひとが  
やさしい



つじ そういちろう  
**辻 創一朗さん**  
⊕ 藤の木小学校2年生  
⊕ サッカー

**A1:**くらきこうえんがあつて、まわりの人がやさしいところですよ。  
**A2:**みんながすみやすい、みどりが多いまちになってほしいです。

磯子のすきなところ  
しぜんが  
ゆたか



たなか めい  
**田中 芽依さん**  
⊕ 岡村小学校5年生  
⊕ 特別サッカークラブ  
**A1:**緑がいっぱいで、自然がゆたかなところ。  
**A2:**安全で、だれがすんでもすみやすいまち。

なかざわ  
**中澤 りおさん**  
⊕ 小田小学校5年生  
⊕ さいほうと料理  
**A1:**迷路みたいな道、高台からのきれいな夜景。静かで穏やかなところ。  
**A2:**どの区よりも負けなくらい緑が多くて、にぎやかなまち。



おおた じゅんぺい  
**大田 純平さん**  
⊕ 屏風浦小学校2年生  
⊕ しょうぎ

**A1:**しぜんがいっぱいでみんなのキラキラえがおがあふれている。  
**A2:**たのしいこうえんがたくさんあっておいしいお店がいっぱいある町。



ささき ふうか  
**佐々木 風香さん**  
⊕ 浜小学校3年生  
⊕ 本を読むこと

**A1:**地いきの人が「いってらっしゃい」などの声を毎日かけてくれる。  
**A2:**たくさんの方がいそ子区にすんでいたらいいと思います。

磯子のすきなところ  
みどりが  
おい!

くまら たいき  
**熊倉 大樹さん**  
⊕ 洋光台第三小学校4年生  
⊕ 野球、からて  
**A1:**緑が多いところ。  
**A2:**もっとたてものが多くなってほしい。



まつだ じゅんせい  
**松田 准成さん**  
⊕ 西富岡小学校6年生  
⊕ 水泳、勉強

**A1:**近くにセブンイレブンやフジスーパーがある。  
**A2:**えいがかん、駅が近くにほしい。



しおしま こはる  
**塩島 小暖さん**  
⊕ 日下小学校1年生  
⊕ ピアノとスイミング

**A1:**ほたるやかぶとむしとかしぜんがいっぱいあるところがすきだよ。  
**A2:**おうちのまわりにほたるがいっぱいとんでるまちがいいです。

10年後の磯子  
きょうりよく  
しあうことが  
できるまち



まつやま りょうか  
**松山 玲花さん**  
⊕ 洋光台第一小学校6年生  
⊕ 児童運営委員の活動  
**A1:**近くに住む人みんなが、仲良しなところ。  
**A2:**地いきの「わ」が広がり、協力し合うことができるまち。

中学生編

プロフィール ④学校・学年 ⑤頑張っていることや夢中になっていること

Q1 磯子区の魅力はなんだと思いますか？

Q2 10年後の磯子区はどんなまちになっていたらいいと思いますか？



10年後の磯子

安心して  
遊べるまち

いぬづか しょうこ

犬塚 翔子さん

④ 浜中学校2年生  
⑤ バドミントン

A1: 学校の4階から見える、船が行き交う海と四季折々の円海山。

A2: 子どもたちが、自然とふれ合いながら安心して遊べるまち。



かわの りな  
川野 利菜さん

④ 森中学校3年生  
⑤ 生徒会活動や部活動

A1: 静かで交通の便が良く、住みやすい区だと思います。

A2: もっと自然が増え、子供からお年寄りがより活動的な町がいいです。



ほりうち こころ

堀内 意さん

④ 洋光台第一中学校2年生  
⑤ サッカー(日テレメニーナセリアス)

A1: 平和でだれにでも優しく、思いやりをもっている人が多い。

A2: どんな場所でも楽しく体を動かせて、笑顔があふれるまち。

磯子のみきなところ

環境に  
恵まれて  
いる

おかみ ほのか  
岡見 穂香さん

④ 小田中学校2年生  
⑤ 剣道

A1: 緑が多い公園がたくさんあり、海が近く環境に恵まれています。

A2: みんなが互いを思い、暮らせるようになったらいいなと思います。



たむら ひまり  
田村 日菜里さん

④ 根岸中学校3年生  
⑤ 生徒会活動

A1: プールや公園、こども科学館等、四季を通して遊べる所がある。

A2: 子どもからお年寄りまで思いやりと絆で結ばれている町。

10年後の磯子

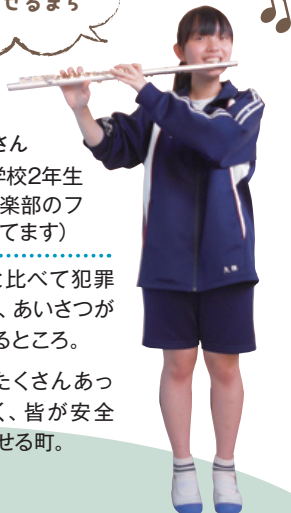
安全に笑って  
暮らせるまち

くぼ すずな  
久保 鈴菜さん

④ 藤の木中学校2年生  
⑤ 部活(吹奏楽部のフルートやっています)

A1: 他の町と比べて犯罪率が少ないし、あいさつがたくさんできる所。

A2: 自然がたくさんあって犯罪がなく、皆が安全に笑って暮らせる町。



かわかみ りょうた

川上 凌汰さん

④ 汐見台中学校1年生  
⑤ サッカー部での活動

A1: 自然が多く、緑が豊かで暮らしやすいところだと思います。

A2: 犯罪がなくゴミがおちていないきれいな町になってほしいです。

おさだ

長田 まりあさん

④ 洋光台第二中学校1年生  
⑤ バレーボール(部活)

A1: 1年を通して様々な行事があり、地域の人々が交流を深められる事。

A2: 今は変わらず、平和で、活気と挑戦と笑顔があふれるまち。



おかの なつほ

岡野 夏宝さん

④ 富岡中学校3年生  
⑤ 部活動

A1: 根岸森林公園や氷取沢市民の森など、自然豊かな場所が多いこと。

A2: 花や緑に囲まれていて、住む人がみんな笑顔で安全なまち。



なかしお ちひろ

中塩 千尋さん

④ 岡村中学校3年生  
⑤ ソフトテニス

A1: 山や海があり、自然が豊富で暮らしやすいところだと思います。

A2: 3Rを実現し、環境にやさしい資源を大切にす町にしたいです。

# 高校生編

プロフィール ④ 学校・学年 ⑤ 頑張っていること や 夢中になっていること

Q1 磯子区の魅力はなんだと思いますか？

Q2 10年後の磯子区はどんなまちになってほしいと思いますか？



えちごや まい  
越後谷 真依さん

④ 市立横浜商業高等学校別科2年生  
⑤ 理容師国家試験に向けての勉強

A1: 交通の便が良く、普段の生活に欠かせない商店や病院等の施設の利用も不自由がないと思います。その上、街中に公園や緑が多く、また、海、川、起伏に富んだ地形など豊かな自然も身近にあるところです。

A2: 私の学校では、毎月地域清掃を行っています。毎回沢山のゴミを拾ってきれいになりますが少し残念にも感じます。10年後には皆が気をつけゴミが無く、より気持ち良く生活できるまちになってほしいと思います。

磯子のすきなところ

のびのび  
生活できる  
魅力的なまち



ながまつ だいき  
永松 大輝さん

④ 県立氷取沢高等学校1年生  
⑤ 野球部

A1: 都会のようにたくさんの方がにぎわう街ではありません。しかし、都会にはないのどかな雰囲気があり、のびのび生活できる魅力的な街です。また、子供が遊べる公園や施設があり、家族で暮らしやすい街だと思います。

A2: 10年後も今と変わらずのどかな雰囲気の街であってほしいです。さらに、安心・安全で、街の人々が集まってお祭りやイベントなどをして、一つになり盛り上がる事ができる街になっていることが僕の理想です。

うざ てるまさ  
宇座 輝正さん

④ 県立磯子高等学校2年生  
⑤ 部活動を頑張っています

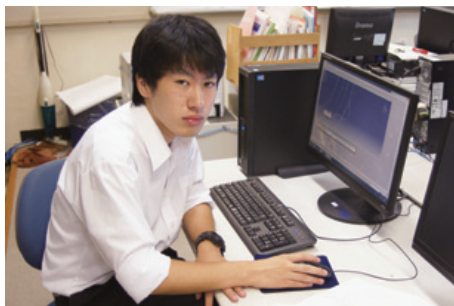
A1: 交通手段が充実しており、また介護施設や障がい者施設といった福祉施設が多いため、いろいろな方々が過ごしやすいバリアフリーの整った安全で安心できる場所。

A2: 福祉施設がさらに充実し、老若男女全ての人々が生活しやすい町になってほしい。その中でも若者が中心となり、区民一人一人を思いやり支え合えるような新しいMovementを起こす町、磯子区になってほしいです。



10年後の磯子

今以上に  
安全で安心  
できるまち



さいとう ひろと  
齊藤 洋人さん

④ 県立磯子工業高等学校3年生  
⑤ 機械に関する資格

A1: 学生は挨拶がしっかりできますし、周辺には活気ある商店街もあります。夏は神社での祭りもあって、磯子図書館で調べ物や勉強もしやすいです。他にも色々ありますが、そのような所が魅力だと思います。

A2: 10年後の磯子区は今よりも人が賑わい、明るく発展した町になっていると良いと思います。また、高齢者の方や子供も安心して暮らせるような便利で自然もある豊かな環境であるようになるといいです。



きどく しょうま  
寄特 翔麻さん

④ 横浜学園高等学校2年生  
⑤ テスト勉強

A1: 子どもの頃は、海が近くていつでも海で泳いで遊べることや、自然が多いのでのびのびと遊ぶことができたところでした。大人になっても、ランニングができる広い公園もあり、年齢に関係なく住みやすい町です。

A2: 2027年には林や公園は、磯子区に住んでいる人々がより運動しやすいようになっていると思う。災害が起きても今以上に安全で安心できるような町になってほしいです。



9地区連合町内会長に地区の魅力をインタビュー！

# それぞれの魅力あふれる 磯子9地区



岡村梅林の梅収穫祭



洋光台プレイパークでの水遊び



芦名橋公園に海(入江)があった



森浅間神社例大祭の神輿渡御



(左から)小林会長、横田会長、川村会長、宮本会長

## 昔も、これからも住みやすいまち根岸

根岸地区連合町内会・横田秀昭 会長  
 坂下町内会・小林明義 会長  
 上町町内会・川村清治 会長  
 馬場町町内会・宮本正光 会長

上町、下町、坂下町、原町など、その地名から、地形的特色は起伏が多いことですか？

上、下とは保土ヶ谷宿からの距離を表しているアッブダウンとは関係無く、根岸地区は平らなのが特徴です。山の上と呼んでいる地域は米軍住宅地で、山の根と呼んでいる根岸地区は起伏のない平らな地形で、住みやすい場所です。

昔から「根岸」と言えば海に囲まれ、別荘も多くありました。根岸湾ではシヤコ、ヒラメ、貝類がたくさんとれ、海苔の養殖など、海の幸に恵まれた地でした。根岸地区では、乳牛用牧場や、西洋野菜の栽培なども盛んでしたね。半農半漁の町でしたが、現在はベッドタウンです。

昔から人口が多かったのですか？  
 はい、住みやすかったからだと思います。根岸地区の特色の一つに、丁目が少ないことが挙げられるのですが、これも早くからそれぞれの町の人口が多かったことに所以しています。今も地元を離れない若い人が多いですよ。



地区の特色、魅力は何でしょう？

少なくとも70年〜80年以上昔からのコミュニティがずっと続いている安心感です。顔の見える地域のつながりと、一方で、古くから外国人と交流のある地域なので、外国人を特別扱いせず、異文化をすんなり取り入れられる地域です。子どものころ、山の上と一緒に野球もしました。その辺が根岸らしいところですね。  
 地区に寄せる将来像をお聞かせください。  
 希望はたくさんありますが、これからも地域の人たちがよく暮らしていけたらいいですね。



(左から) 林会長、武藤会長

## 安心、安全、福祉のまち 滝頭

滝頭地区連合町内会・林貞三 会長  
滝頭岩瀬自治会(前 連合町内会会計)・武藤英司 会長

地区の特色や魅力はどんなところですか？

滝頭は市電のまちと言われ、交通の便が良い所でした。市電はなくなりましたが、交通の便の良さは今も変わらず魅力と言えますね。それから、かつてこのあたりは企業がたくさんあって、職住近接で住みよかったからか、何世代にも渡って住んでいる方が多くいます。顔見知りが多く、親密な付き合いができる安心感があります。堀割川の景色の良さも魅力でしょうね。

どんな取組に力をいれていますか？

各自治会町内会と「子どもの幸せを実現する会」、滝頭小学校のPTAにC(コミュニティ)、地域)が加わったPTCAなどが、夜間パトロールをしています。PTCAの取組はユニークで、大人たちのパトロールの間、子どもたちを図書館に集めてお話し会や寸劇をやっています。

また、一人暮らしの高齢者を中心に招待して、マジックや保育園児の合唱などを披露する「サロン滝さん」を年2回開催しています。その他に健康吹き矢や輪投げ等々、各自治会町内会でも様々な取組を



行っています。「安心、安全、福祉のまち 滝頭」のスローガンどおりの取組です。

地区の将来像は？

8月には、滝頭地区連合町内会と、スイッチON 磯子滝頭地区推進委員会共催の盆踊り大会があります。盆踊り大会に向けて21人の小中学生が太鼓の猛練習中ですが、太鼓を教えている先生は、理容三宅の息子さんで、昔、私たちが教えた子なんです。インターネットを活用して叩き方を研究するなど、今風の教え方で、太鼓で新たな世代を呼び込んでいます。地区の将来像もこのように世代交代がうまくいき、互いに声をかけあって自然と話ができる住みよい滝頭であってほしいものです。



## 地道な取組で住んで良かったと思える岡村に

岡村地区連合町内会・三澤繁次 会長

地区の特色や魅力を教えてくださいいただけますか？

行事が多いのが岡村地区の特色です。毎月のように行事があります。例えば、3月の梅まつりには2,000人が訪れ、6月4日の収穫祭では、参加者250人で300kg以上の梅を収穫しました。梅まつりに限らず、地区の人たちは季節の行事をとっても楽しみにしています。行事では子どもたちの音楽発表会や模擬店、地元の人々の踊りなど子どもから大人まで一緒に楽しめるような企画を考えています。子どもが集まれば、そこには大人も集まります。参加者が多いのは子どもが楽しく参加できるような企画を取り入れているからでしょう。加えて、地域の人たちの親密さ、仲の良さが魅力ですね。

地区で主に取り組んでいることは？

「防災」と「青少年育成」です。山、丘、崖、消防車が入れないような地域もあり、行事の中に防災訓練を組み入れていることも大きな特色でしょう。また、青少年育成では25年前から岡村西部連合自治会が長野県池田町と協定を結び毎年交流を続けています。



どんなふうに行事の中に防災訓練を組み入れているのですか？

例えば、梅まつりのライトアップは、防災の夜間照明訓練も兼ねています。歩け歩け大会の集合場所は広域避難場所です。

また、健民祭での岡村地区の種目は、担架で人を運ぶことを想定した競技や、バケツリレーなど、まさに「防災親睦運動会」です。

地区の将来像をお聞かせください。

今、地道に取り組んでいることが少しずつ花を咲かせ、子どもからお年寄りまで岡村に住んでいて良かったといえるような町でありたいです。



## 仲の良さは昔のまま 磯子

磯子地区連合町内会・高田誠 会長

**地区の魅力はどんなことですか？**

私はここで生まれて、ここで育ちました。産業道路ができる前は海岸線でここからずっと遠浅の海だったんです。今もバス停名として残る芦名橋に船がつくと、漁師が「ふー」とほら貝を吹くんです。買いにいくと、小魚をザルいっぱいに入れてくれました。その海だったところに新しくできた町を新地と言って一つのまちでした。芦名橋を境に町内会が浜西、浜東に分かれましたけど、磯子の町としての交流はずっと続いています。仲の良さは昔のまま。それが魅力でしょうね。

**仲の良さのわかる出来事を教えてください。**

横浜国際女子駅伝が国道16号をコースにしていた時は盛り上がりました。間坂の交番の前で250食以上のカレーの炊き出しをしていたのですが、呼びかけなくてもまちの人がみんな集まって手伝ってくれました。赤い大きな旗を作ってテレビに映るようにと懸命に振って、うまくテレビに映ったときはみんな喜びました。

**地区の将来像をお聞かせください。**

ひところ、学校帰りの子どもたちがよくこの作業場(※会長



の仕事場に寄って遊んでいました。最初の頃は黙って遊んでいたのが、こちらからうまく話を向けて子どもが話すのを聞いてやると、自分のことを言えるように変わっていききました。子どもたちには、自分の意見をはっきり言えるようになってほしいですね。自分の意見が言えると、他人の意見が聞ける。他人の気持ちができるように、互いに交流ができるようになる。そんな子どもたちの将来が開けると、さらに良い磯子になりますよ。

## 汐見台の空は広く、星がきれい

汐見台自治会連合会・岡道子 会長

**地区の特色、魅力はどんなところですか？**

風致地区で建物の高さ制限があるので、空が広く、月が大きく、星がきれいです。昭和36年、電線の地中化や、信号機を最小限にし、ジョギングしやすい傾斜にするなど、景観を配慮した設計がなされた町です。桜が自慢で、富士山も見えます。大晦日には横浜港からの汽笛が聞こえてきて、エキゾチックですよ。

また特色の一つに、横浜市、神奈川県住宅供給公社、汐見台自治会連合会の間で交わされた協定があり、新たに建物を建てるに先立って、連合は意見を言うことができます。例えば、道幅1mのセットバックとブラス植栽帯、街灯、ベンチなどの連合の要望を図面に盛り込むようにお願いしています。ですから、新しいマンションが建つと、三つ子用のベビーカーもすんなり通れる歩道ができたりますのです。

**防犯、防災への取組はありますか？**

7年前の空き巣をきっかけに、夜間、青色回転灯装備車と



歩きの防犯パトロールを始めました。また子どもたちとごみを拾いながらのエコパトロールも行っています。犯罪発生率はこの7年間ゼロの月が多いです。

また、住宅用火災警報器の普及や住民の皆様の火災に対する意識の高さもあり、無火災も7年続いています。

**地区の将来像としては？**

おしゃれだった階段も、手すりやスロープが必要になり、当時良かったものも見直される時期です。今、地区の人が本当に住みやすいと言ってくれるこの汐見台を、時代に合わせ、将来に向けて、さらにずっと住みたい街にしていきたいと思っています。

# 新旧分け隔てなく交流し、 つながっていききたい 屏風ヶ浦

屏風ヶ浦地区連合町内会・齊藤陸男 会長



「屏風ヶ浦」という地名は海に向かってそびえる屏風をイメージさせる素敵な名前ですね。

よく名前の由来を聞かれます。一説には源頼朝が名付けたといわれています。私も好きな地名です。地区の特色を教えてください。

地形的には平地であることが特色ですね。通勤、通学、買い物などがしやすく、この地域はベッドタウンです。駅の周りに林立する比較的新しいマンションとそれを囲む様に昔からの戸建てがあります。

昔から住んでいる方と新しく来た方とはどのように交流を深めてきたのですか？

森浅間神社から御神輿が出るお祭りが古くからあるのですが、駅前のマンションでも、休憩所と冷水を提供するなどしてつながりを作ってきました。最近では、屏風ヶ浦の歴史を学んで魅力を再発見しようという活動を一緒にしています。

地区の魅力はどんなところですか？

地域の人たちのまとまりが良く、色々なことに協力してくれるところです。スイッチ ON 磯子（磯子区地域福祉保



健計画の愛称)の取組が一番遅れていました。2、3年前から力を入れ始めて「弱い人」たちを地域で見守っていきましょう。皆で取り組んでいきましょう。」と声をかけると、急にわーっと皆のやる気が膨らんだ感じで、たくさん取組が始まりました。白幡プールや汐見台病院の存続のための署名活動の時もそうでした。分かってもらうのが早い地域なんです。

地区の将来像を描くとしたら？

昔からこの屏風ヶ浦地区に住む人、そして新しくこの地に住み始めた人、これからも分け隔てなく交流し、つながっていききたいですね。

# 和気あいあいとした 人情のある町 杉田

杉田地区連合町内会・須田幸雄 会長



地区の特色や魅力はどんなところですか？

杉田は、埋立で海が遠くなってしまいました。しかし、昔の人が持っていた人情味がそのまま残っている良い町ですよ。健民祭の綱引きに見事な筋肉の外国の人が参加してくるようになり、みんな違和感なく地元で溶け込んで楽しくやっています。新しい人たちが受け入れる杉田の人情味は今もそんなところに表れています。

杉田は梅が有名ですね。

地域の梅は少なくなっています。ただ、梅林小学校の周りにはその名の通り、梅の木が何十本もあって、小学生が梅ジュースをたくさん作っています。

地区での取組を教えてください。

毎年8月に杉田八幡宮の例大祭があって、それに合わせて、ふれあい杉田祭りをやっています。町内会の有志が出たりします。地域の人は、みんなお祭りを楽しみにしています。それから杉田マラソ



ンをIHIの敷地で行っていて、今年で35回目です。他地区からの参加もあり、とても盛り上がりがあります。

地区の将来像は？

安全で安心で、明るい町づくり構成をしていきたいですね。そのための活動指針として、防災防犯体制の強化や高齢者の見守り活動の推進、健全な子どもの育成、スポーツで明るい町づくりなどを考えています。子どもたちには、将来の杉田はこんな素晴らしい町になるんだよという夢を語り、我々は、それに向かって少しずつ現状に肉づけしながら着実に進んでいければ良いと思っています。



## 自然と共に生きる町 上笹下

上笹下連合自治町内会・中野達夫 会長

地区の特色と魅力をお聞かせください。

魅力は、空気がきれいで、ゆったりとした環境ですね。磯子カントリークラブの延長線上に広がる峯市民の森や、水取沢などの緑の美しさも魅力です。また、磯子区で唯一の農業専用地区があり、おいしい野菜がたくさん採れます。

地区で取り組んでいることをご紹介します。

高齢者が多いので、手話やカラオケなど、楽しくて、無理のないことを行っています。お花見の時は老若男女歌ったり踊ったりします。区制90周年の記念に10月の健民祭では同じ曲で5パターンの振り付けの盆踊りを披露しますよ。ただいま特訓中です。私も張り切って参加します。

地域の方に取組に参加してもらう工夫はありますか？

とにかく色々な人に声をかけて誘う、ということをしています。例えば、防災訓練当日は、LINEや、電話、訪問で地域住民に広く声を掛けます。また、防犯パトロールには、年配の



方を積極的に誘っています。10分くらいでも話しながら歩くと、散歩になるし意外に楽しい。そのうち、お互い顔を見て今日の調子が分かる様になって、調子が悪そうに見えるたら声をかけたりします。

地区の将来像は？

昨年から、イキイキ体操とその会場で地元の野菜販売をセットで行うという取組を始めました。常に新しいことを考えて、楽しいことをやらないと人は集まらない。これからも、新しい人や、新しい事を取り入れて地区を進化させていきたいです。



## 子育てしやすいまちをめざす 洋光台

洋光台連合自治町内会・三上勇夫 会長

地区の特色や、魅力は何ですか？

『子育てしやすいまち』を活動目標にしていることが特色です。起伏に富んだ洋光台駅前公園で子どもたちを遊ばせるプレイパークでは、ソリ滑り、滑車ロープなど、いろいろな体験ができます。ここで初めて焼き芋を食べたという子もいました。開催日は保育園児や小学生が集まり大盛況です。

また、「水辺がほしい」という子どもたちの要望で、手つかずに残っていた湧き水のある場所にオニヤンマが生息するトンボ池を子どもたちと作りました。子どもは環境さえ与えれば悪いことはない、ちゃんと育つという信念でやっています。洋光台で良い思い出とともに育った子どもたちが、また洋光台に戻ってくるようなまちにしたいのです。

平成18年に防犯面で内閣総理大臣表彰を受けたそうですね。

洋光台地区は平成16年頃、年間90件近くの空き巣被害がありました。そこで防犯パトロール隊を結成し、毎日地域パトロールを行った結果翌年の被害件数は激減しました。

この成果を高く評価していただきました。

最近の話題では、映画のロケ地になったそうですね。

映画『シン・ゴジラ』のロケ地になり、サンモール洋光台広場にゴジラの足跡を作りました。公開記念のイベントも行われ、ゴジラに町興ししてもらいました。

地区の将来像をお聞かせください。

常に新しいものを生み出して、情報発信していかないと飽きられちゃうんですよ。キャンドルナイトやハロウィンなども行われるようになり、これからはどんどん新しいものを打ち出して魅力ある洋光台を目指します。



大人が  
語る

# 磯子でかがやく 磯子からはばたく 「わがまち磯子」

磯子で暮らし、地域のために頑張っている方、磯子から世界に羽ばたいた方…  
それぞれの「わがまち磯子」をテーマに寄稿していただきました。

## WAGAMACHI ISOGO 01

### 松永 大介さん

22才/杉田小学校・浜中学校出身  
富士通陸上競技部 リオ五輪・男子20km競歩代表 日本人初7位入賞

【上】オリンピック入賞報告。恩師の戸崎先生(右)、区長(左)と。(磯子区役所)  
【下】パブリックビューイングの様子

**磯**

子区制90周年おめでとうございます。

私が磯子区に引っ越してきたのは今から15年ほど前になります。当時、小学2年生の私は、初めての引っ越しで、慣れない環境に寂しさや不安を感じていました。しかしながら、磯子区に住んでいる方々はとても優しく、通学途中必ず挨拶してくれる駄菓子屋のおばちゃん、雨の日に傘を忘れて歩いていたら傘を貸してくれた近所のおじいちゃん、そういった方々の温かさを感じ、私はすぐにこの場所に慣れることができました。

その磯子区の温かさを思い出させてくれたのは、平成28年のリオデジャネイロ2016オリンピック(20km競歩)への出場が決まってすぐのことでした。浜中学校時代の恩師である戸崎先生や地元の杉田商店街の方々をはじめとした多くの方々が、私のオリンピック出場を喜んでくれたのです。商店街には応援フラッグが掲げられ、そして試合当日には杉田劇場でパブリックビューイングを開催して頂きました。試合は日本時間深夜2時30分という非常に遅い時間帯でのスタートでしたが、磯子区の多くの方々が杉田劇場に集まってくれたとうかがいました。

初めてのオリンピックという大舞台でしたが、「松永がんばれ、松永がんばれ」と言う皆さんからの温かい声援に後



押しされ、7位に入賞することができました。

この場では伝えきれないほど磯子区の皆さんには本当に感謝しております。応援して下さった皆さまの元気を頂きながら、これからも頑張ってまいります。ありがとうございました。

## WAGAMACHI ISOGO 02

### 平野 みきさん

55才/洋光台在住  
一般社団法人 re net 結 代表

**私**

が磯子区(洋光台)に両親に連れられ越してきたのは小学生の時でした。あたりは一面造成地と四角い団地、すぐ後ろに円海山を背負って緑豊かな土地柄でした。一番に印象に残っているのは当時は洋光台といえば駅に降り立つと養豚のかぐわしい香りがしていたことと、南風の日には海風の潮の香りに包まれたこと。そしてなにより、もともと矢部野(※昭和45年まであった町名)に住まわれていた方々の寛大な心と、各地から新しく移り住んだ人々の希望に満ちわくわくした明るい心がありました。

その後50年近くが経過して洋



光台にもいろんなことがありました。悲喜こもごもある中で、そのもとの心のありようが2代目3代目に引き継がれ、住民の「この土地で幸せに生きてゆこう」という思いをますます広く深く、強いものにしてきています。心の通じた仲間と共に、ここに地域コミュニティーカフェ「結café(ゆいかふえ)」を開きたいと思ったのも、この土地で「悲喜こもごも」を笑顔で包んでくださった地域の皆さんに感謝の気持ちを贈りたかったら、そして、皆さんが一瞬でも多く「ここに暮らして幸せだった」と思えるよう、一緒に考える場所がどうしても必要だったから。

「結café」では、日々つながり・進化する人々がお互いに見守り見守られ、手を差し伸べ合って楽しくさわやかな磯子の南風の中過ごしています。私たちはこんな場が磯子のまちにたくさん増えるといいなあと考えています。皆様も是非遊びにおいでください。

## 安藤 竜一さん

45才  
株式会社安藤建設 代表取締役

**私** が生まれた昭和46年の田中、洋光台地域は多くの宅地開発や公営団地の入居が始まり、開業直後の洋光台駅前では毎週のようにイベントが行われて子ども達の笑顔が溢れていました。一方でまだ開発がされていない地域も多くあって、雑木林、池や沼などで多くの友人と野遊びをしたことも楽しい思い出です。

子どもの頃に得た体験は貴重なものです。だからこそ、地元企業として何とか子ども達の後押しをしたい、陰ながら見守っていきたくと活動をして参りました。

杉田小学校の児童が杉田梅から考案したキャラクター「ウメニー」との係わりは、ある日児童から、ウメニーを広げるためにウメニーを弊社の社員にして欲しいと依頼が入ったことが始まりです。当初私はあまり深く考えずに受入を

しましたが、児童の「杉田の街を元気にしたい」という思いを考えると一企業の活用では限定的なものにしかならないと気づき、弊社から手放すことにしました。同時に、ウメニーが街の皆様にもっと愛されるように、リデザインを行い著作権などの問題も解決して誰もが使えるものとして生まれ変わってもらいました。

ウメニーは少しずつ定着してきています。児童が授業を通して直接地元の商店にウメニーを売り込み、限定ではありますが商品化されたこと、歌が出来たこと、様々なイベントが開催できたことは大変嬉しく感じています。この活動を通して杉田の児童が成長した時に磯子区を愛せる大人になってほしいと願っています。



## 河原 勇輝さん

32才/森在住  
グリーンバード横浜南チーム 代表

**海** を間近にし、円海山をはじめとした豊かな緑に恵まれている磯子区は、一方で、横浜駅や上大岡駅などにも近く、都会的な要素も程良く感じられます。田舎でも都会でもないバランスのとれた環境で、暮らしやすく魅力ある街だと思っています。



私は、この磯子で生まれ育ちました。ここで遊び、学び、仕事をし、会社を営み、5年ほど前からは、自社事業を通じて地域貢献活動に取り組んでいます。また、「きれいな街は、人の心もきれいにする」をコンセプトとするゴミ拾いボランティア団体、グリーンバード横

浜南チームのリーダーも務めており、杉田駅～新杉田駅、屏風浦駅、井土ヶ谷駅の3エリア周辺で清掃活動をしています。こうした活動の中で気づかされたのは、人と人とのつながりの重要性です。地域を活性化し、新たな力を生み出すのは人のつながりにほかなりません。

また、グリーンバード横浜南チームでは4歳から60歳までという広い世代がともに活動していますが、このように多世代が交流することには、大きな意味があると思います。大人から子どもたちに伝えるべきものがあり、逆に大人にも、子どもの豊かな感性から得るものは大きいでしょう。

磯子の暮らしやすい環境を守りながら、人と人をつなぎ、世代間をつなぐ。その先には、さらに人が生き生きと暮らしを楽しむ未来が見えてきます。大好きな地元へ恩返しする気持ちで、そうした未来に向けて、さまざまな活動に取り組んでいきたいと思っています。

## 磯部 将馬さん

19才/洋光台在住  
磯子消防団第7分団所属

**私** は現在、大学に通いながら磯子消防団の団員として活動しています。日頃から有事に備えて訓練を重ね、実際に現場に出動するほか、地域での火災予防の啓発活動もしています。お祭りのときに火事にならないように警備をしたり、年末には地域を周り夜警をしたりします。このような啓発活動は地域の方とコミュニケーションを取りながら行うので、顔を覚えてもらい、次に会うときに挨拶してもらおうこともあります。地域の方はみな優しくて温かい人が多く、とてもいい地域だと感じています。

小学生のときには少年野球チームに所属していました。監督やコーチを務める地域の方が、温かく、真剣に指導してくれました。いっぱい怒られて身体も精神面も鍛えられたので、今の自分の基礎ができました。そして、練習をしてい

た小学校の隣の洋光台北公園では自主トレーニングに励みました。他の公園でも友達と遊んだり、お祭りがあったり、今では、消防団の訓練を洋光台南公園で行っていたりと子どもの頃からたくさんの時間を公園で過ごしてきました。公園が多いところも磯子区の好きなおところなんです。

このような、自分が住み、育ててきた地域・磯子の火災を少しでも減らすために、この磯子の安心・安全が今後も続いていくように、一つひとつの訓練を確実に身に付けることを心掛け、「地域を守る」という気持ちで、これからも消防団の訓練に取り組んでいきたいと思っています。一緒に活動する仲間も募集しています！



【作成したロゴ】



磯子区制90周年を広く周知するため、キャッチフレーズを公募し、276件の応募作品の中から「海輝き人も輝く未来の磯子 90年のありがとう」を選定しました。また、磯子区マスコットキャラクター「いそつぴ」を用いたロゴを作成しました。

## プロモーション

# 区制90周年を盛り上げていくための 取組紹介

10月1日の区制90周年に向けて磯子区全体で盛り上げていくため、特に、将来を担う子どもたちにご活躍いただきながら様々な取組を行ってまいりました。

／ ロゴを用いて、ポスターや懸垂幕・横断幕・缶バッジ等を作成しました。 ／



区庁舎壁面の懸垂幕



ポスター(1月～)



ポスター(5月～)



横断幕(地域の行事でも掲出していただきました。)

## タイムカプセル郵便

区内市立小学校の4年生(約1,250人)に「20歳の私へ送るメッセージ(郵便はがき)」を書いてもらい学校ごとにミニ郵便ポストに投函しました。10年後、区制100周年の年に20歳になる自分に配達されます。



ミニポストとはがき





## カウントダウン

区制90周年記念の10月1日までの100日間をカウントダウンするため、6月23日に区庁舎1階に特製ボードを設置しました。カウントダウンの数字は区内市立小学校の児童、市立保育園の園児が作成してくれました。



カウントダウンボード



カウントダウンの数字

## 磯子区制90周年祝い隊 ISOGO 90(いそごナインティー)

区制90周年を歌とダンスで盛り上げてくれる子どもたちを公募し、3月11日に区内小学生5人による「ISOGO 90(いそごナインティー)」が結成されました！オリジナルソング『笑顔でISOGO!!』を歌って踊り、区内各地で90周年をPR！



ISOGO 90(いそごナインティー)メンバー  
左からさい、凜、愛佳、みう、Ko-ga



ダンス振り付け：HANAさん  
衣装制作：手嶋 幸弘さん

### 笑顔でISOGO!!

作詞：武村 大 作曲：金子 剛

素敵な街の風を感じる 海から流れてくる潮風  
思い出す 思い出す みんなのHISTORY  
道行く人の交わすあいさつ 心に響いてくるメロディー  
ふれあいと優しさで包み込むよ  
ここまで今 90年(築いた歴史を)  
100年へと 繋げるぞ

手と手を取って 踊ろうよ歌おうよ もっともっと  
あなたに届けたい GO! 急ごう!  
待ってちゃダメさ 歩こうよ進もうよ ずっとずっと  
笑い声あふれる場所 笑顔でISOGO!  
(スキスキダイスキ ミンナガダイスキサ  
イソイソソコクニ ミンナデキテゴラン)

素敵な街の風を感じる 木々から緑薫るそよ風  
いつまでも いつまでも 続くよHISTORY  
春には梅の花咲き誇り 秋にはコスモスが揺れている  
四季折々の自然 感じられる

これから先 続いてゆく(未来の架け橋)  
笑顔の花 咲かせたい

心のままに はしゃごうよ祝おうよ もっともっと  
ひとつになれるから GO! 急ごう!  
大切なもの 伝えるよ守ろうよ ずっとずっと  
笑い声あつまる場所 笑顔でISOGO!

離れない この場所を離れない 何があっても  
この気持ち 変わらないよ 好き!

手と手つないで 踊ろうよ歌おうよ もっともっと  
あなたに届けたい GO! 急ごう!  
待ってちゃダメさ 歩こうよ進もうよ ずっとずっと  
笑い声あふれる場所

心のままに はしゃごうよ祝おうよ もっともっと  
ひとつになれるから GO! 急ごう!  
大切なもの 伝えるよ守ろうよ ずっとずっと  
笑い声あつまる場所 笑顔で ISOGO!  
笑顔で ISOGO! 笑顔で ISOGO!  
(100周年に向かって!) GO! ISOGO!



みんなで  
踊っちゃおう!



# 磯子区の歴史は面白い、 だから この町が好き!

磯子区郷土研究ネットワーク代表 葛城 峻

人の顔がみんなちがうようにどの町にも個性があり独特の味があります。原始古代から現代までそれぞれの土地には東西南北の「風」がエネルギーを運んでくれました。高気圧から低気圧に向けて風が吹くようにわが町にもその時代の気圧の高いところから様々な文化が流れこんできました。どんな風が強かったのか、また自然の地形が風の通りをよくしたのか、それとも塞いだのか、その結果どんな文化が磯子区の地下水となっているのか、考えてみましょう。

数学の図形の難問で頭を抱えたとき「補助線」を引くと簡単に解けることがあります。

等高線だけの磯子区の地図を頭に浮かべてみると、太古からの自然のかたちとして三つの部分が見えてきます。地表に降った雨は根岸湾が大岡川かどちらかに流れて行くほかありません。磯子区は「根岸湾に注ぐ部分」と「大岡川に注ぐ部分」に大きく分けることができます。さらに海岸部は国道16号線が横須賀まで貫通する前は旧プリンスホテルの丘が海まで伸びていて海岸の道もなかったのです。この丘の線で南北二つの部分に分かれます。わが区は低い丘陵線がちょうどカタカナの「ト」の字のような骨格になっているので、これを補助線に使えば三つのエリアが浮かんできます。

北の南区との境から区役所あたりまで、滝頭・岡村・根岸・磯子・汐見台などの町々は「臨海地帯北部」、屏風ヶ浦から杉田の南までは「臨海地帯南部」と言えるでしょう。大岡川沿いの田中から水取沢・峰までは当然「大岡川流域部」です。三つのエリアにどんな独自性があつた

かをベースに、また今の磯子区全体が他の行政区とちがっている独自性を重ね、大小二つの視点から考えてみましょう。紙面の制約のためラフなデッサンになりますがお許しください。

\* \* \*

まず**第一の「臨海地帯北部」**です。岡村の三殿台遺跡は区内唯一の国指定史跡で、縄文・弥生・古墳の三つの時代を通じ数千年ものあいだ私たちの祖先が同じ場所です。活を続けた全国でも珍しい重層遺跡ですが、残念ながら全国の一級河川流域遺跡からの出土物ほどの優品は見当たりません。この丘の下を流れる小さな禅馬川の流域が狭く農業生産力が低かったから当然のことです。

磯子小学校の南にあつた室の木古墳出土の埴輪頭部も一見幼稚っぽく、大和や北関東の埴輪には比べようがありません。ここでは専門の工人を養うだけの余裕がなかったのか、天気がよければ田や海で働く庶民が雨や風の日だけ家族や仲間の顔を思いながら土をこねました（従って労働する人でなければできないリアルな造形です）。しかし見方を変えれば、巨大な前方後円墳や豪華な出土品を誇る地方は生産力の高さが富の偏在を生み権力の集中につながり、その結果として豪族の遺物や遺構を残したのですから、連日古墳の造営に引っ張り出され過酷な税に喘いだ末端の人々の苦勞はどれほどだったでしょう。こちらは生産力が低かったため富の偏在も権力の集中もそれほどなく、民衆にとつては上も下も「 Downing の背くらべ」でした。貧しさは仕方がないとして先進文化地帯ほどの苦勞はなかったのでは…と思われれます。三殿台遺跡が三時代の長きにわたって続いたのもそれだけこの地が住みよかつた証拠ではないでしょうか。

明治七年完成の堀割川と両岸の道路は民家の増えてきた吉田新田の「迷惑施設」を磯子区北部に追い出しました。刑務所・伝染病病院・し尿運搬船・野犬収容所・ゴミ焼き場など、中心部が都市として成長するのに都合の悪いものをみんなこの地に押しつけたのです。江戸時代のまま住民の少ないここでは反対の声のあげようもあり

ません。伊勢佐木町や関内の旦那衆から白い目で見られながら、この町の人々は貧しさにめげず「長屋の連帯」で明るくたくましく律儀に生き抜いてきました。空想ひばりが滝頭の「屋根なし市場」に生まれた必然性もここにあり。滝頭と岡村で暮らした映画監督松山善三が第一回広島平和祭のため作詞し、横浜大空襲と同じ日を誕生日とするひばりが絶唱した反戦の歌「一本の鉛筆」はこの地域のテーマソングと言えるでしょう。

\* \* \*

**第二の「臨海地帯南部」**は江戸時代に特異な情報回路を持つていて、大名領と比較にならぬくらい江戸の情報素早くキャッチしました。京急屏風浦駅の北側から笹下の東樹院に抜ける道が「清水坂」ですが、尾根筋にこの坂の道普請をした十六の村の名を刻んだ道標があります。ここは年貢米を森の港から江戸に送るため近郷の農民が牛の背に米俵を載せて登り降りした「年貢の道」で、台座には舞岡、下倉田（いずれも今の戸塚区）、小菅ヶ谷（今の栄区）など遠方の村の名があります。年貢米を運んだ船頭たちは帰りの荷を集めながら江戸でなにが起こっているか頭に詰めて森に戻り、その情報は逆のコースで出荷の村に届けられました。第一地帯の農民が保土ヶ谷宿の伝馬助郷の御用で宿場に出るたび東海道に溢れる情報を持ち帰ったように、森村からもたらされる江戸のホット・ニュースはどの村でも庚申の夜だけ天下御免の酒もりで披露されました。ここでは根岸と江戸前の海が情報の太い回路になったのです。

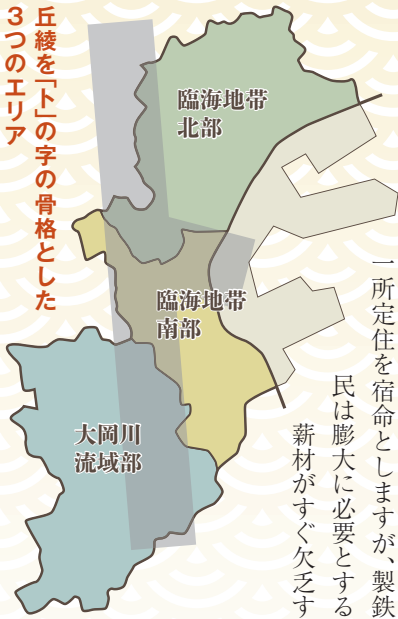
また小田原北条期の豪族間宮氏が梅干しを兵糧にするため杉田村に植えさせた梅はみごとな花を咲かせ梅干し以上の名物となって江戸の遊覧客を喜ばせました。名産煎海鼠は絶好のお土産で、その製造現場は江戸名所図会を飾りました。杉田梅林にはのちに英照皇太后、昭憲皇太后など高貴な方々まで足を運びました。この地では居ながらにして江戸の情報に接することができたのです。

\* \* \*

**第三の「大岡川流域部」**には「かねさわ道」の回路と並ん

「製鉄の民」という職能集団が情報伝播に貢献しました。保土ヶ谷宿の「金沢横丁」で東海道と分かれ弘明寺・上大岡を経て能見堂から六浦に通ずる街道ですが海岸の新道が開通するまで江戸と金沢・鎌倉・江ノ島を結ぶ大動脈でした。当時恐れられた天然痘の治癒祈願に富岡の「いも神様(ほうそう神)」にお詣りの人々からの伝聞と一緒に大量の情報が耳から耳へ伝わりました。円海山・大丸山・大平山を頂上とする山塊は多くの砂鉄を含む「上総層」から成り、平安・鎌倉期に中腹から上の方では製鉄を業とする「山の民」が原始的な方法で鉄をつくっていました。氷取沢や峰で畑仕事の最中に「金くそ(廃棄された不純物)」のため鋏の刃先が欠けることがよくありましたが、「金くそ場」「いもじけいと」などの「字名」は製鉄場の名残りです。氷取沢の名も昔は火にちなむ「火」取沢でしたが、忌み言葉の「火」を避けて安全な「氷」に変えたのです。製鉄に関係した地名や伝承は金沢区、港南区、栄区にもたくさんありますし(かんな畑、鍛冶ヶ谷など)洋光台の金山神社は鑄物師の信仰の中心でした。掘り出した岩石を砕き砂鉄を分離するには山の湧き水で水鏡(すいび)しますが、かんな流して濁った水が川を汚し山麓の水田耕作の「平地の民」との間に緊張が生まれました。しかし一面では農具をつくる鉄材と米の交換という相互依存もあり、山の民と平地の民との間には「一面对立、一面連携」という珍しい関係があったのです。特筆すべきは稲作民は

一所定住を宿命としますが、製鉄薪材がすぐ欠乏す  
民は膨大に必要とする



丘陵を「ト」の字の骨格とした  
3つのエリア  
(森が丘地区は例外です)

るので各地を転々と移動し、新しい土地で畑をつくらなければなりません。そのため渡り歩きながら各地で吸収してきた情報は平地の民に伝播し珍重されました。「かねさわ道」の周辺は海岸新道の完成で次第にさびれますが長いあいだ田園風景を楽しませてくれました。そして急速な人口増の横浜中心部の食材を賄う近郊農業地に変身します(今も栗木のバス停に残る「温室前」はその痕跡です)。高度成長期には幸いに残っていた広大な田畑や山林が開発され、次々と大規模団地が誕生して江戸時代の勢いを復活させましたがここならではのことでした。

\* \* \*

さて個別ゾーンの独自性とは別に、磯子区全体としてはどんな特色があったのでしょうか。

元禄時代に江戸周辺の村々は旗本の知行地に再編されます。他の区では天領・寺社領・大名領などが複雑に混在していましたが、磯子区では杉田村の一部の天領を除けば殆ど旗本領ばかり。時代小説を読むと江戸期の村には郡奉行配下の下級武士が駐在し農民を監督して堤防修理や新田開発に汗を流す一方、藩御用達の悪徳商人と結託して私腹を肥やす上級武士と対立する構図が定番ですが、磯子区の愛読者が自分の町も昔はこんなだったかと思っただら大まちがいです。旗本は文字通り徳川の旗のもとにいて幕府にことがあれば直ちに馳せ参ずるのが仕事ですから麹町や番町の旗本屋敷に釘づけになり、知行地の生産や管理は村人を選ばれた村方三役(名主・年寄・百姓代)主導でほぼ自主的な裁量に任されています。

大名領は全くの閉鎖社会で国境は厳重に警備され移動も情報も統制されていて上級武士を除けば末端武士・農民には他国の情報など殆ど伝わりません。また旗本は各地の村に分散した知行地を与えられていましたから、名主たちは年貢や御用金の対策上、当然遠隔地の名主と連絡を取り合うことになりました。電話も自動車もない時代ですが名主たちのひそかなアンダーグラウンド・ネットワークが生まれ、貨幣経済の浸透とともに新時代の受け皿をつくって行きました。

下つての根岸堀割川と間坂トンネルの二大土木工事により吉田新田と港周辺だけだった横浜は南に向けて大きく領域を拡張します。堀割川は目で見えますが間坂トンネルは区役所向いの坂の下に眠ったままです。これらに続く富岡トンネルの完成でついに横浜から三浦半島まで風通しのよい道が貫通しました。わが区域が明治時代に果たした「大横浜」への貢献を誇りたいものです。

磯子村の堤磯右衛門は石鹼製造の苦心で有名ですが、石鹼以上に評価されるべきは石鹼製造所での「定時制」の採用と日本で最初の就業規則です。働く時間が日の出から日没までだった時代は夏と冬とで労働時間が大きくちがいます。これでは一年を通しての労働時間と生産量の関係が判断できません。磯右衛門は明るさや暗さに関係なくどの季節でも始業時刻と終業時刻を同じに定め作業時間としました。これにより労働の生産性・労働力の適正な評価・効率的な経営が可能となり近代産業の思想的基盤ができたのです。就業規則は親方と子方・徒弟との古い労働関係を近代的経営集団として組み直しました。新時代の労働の発見：これも磯子区の誇りです。

わが町は鎌倉からの武士の風、江戸からの庶民の風、港からの文明開化の風、横須賀からの軍事化の風など、北から南からいくつもの風が混交し、寒流と暖流が交錯する三陸沖が絶好の漁場になったように他区にない複雑で高度な文化を発酵させながら成長してきました。世界と日本の歴史を眺めれば、ある時代に中心地として栄華を誇った地域もやがてエネルギーが枯れ、次の時代にはそれまで辺境とされていた土地が新しい中心になったことに気づきます。ギリシャからローマへ、ゲルマンへ、アメリカ大陸へ。飛鳥から奈良へ、京都へ、鎌倉へ、江戸へ。歴史を動かすエネルギー源は絶えず「中心」から「周縁」へ移動しています。私たちの磯子区はこれまでミナトの周縁地域として外から様々な風を受け郷土の基礎をつくってききましたが、区制施行九十年の今、わが町こそこれからの時代のエネルギー源と自覚し、これまでのお返しに新しい風を横浜全区に送り出そうではありませんか。

# 磯子区 の歴史年表



国道16号 屏風ヶ浦交差点 (昭和30年頃)



森浅間神社からの眺め (昭和20年代)



埋立の始まった根岸湾と京急線 (昭和36年)



のりの養殖 (昭和30年代)

- 昭和2年(一九二七)
  - ▽区制施行により磯子区が誕生。同時に、鶴見区、神奈川区、中区、保土ヶ谷区が誕生。西根岸町、滝頭町、丸山町、岡村町、磯子町、森町、中原町、杉田町、上中里町、水取沢町、栗木町、田中町、峰町、矢部野町の14町で発定【10・1】
- 昭和5年(一九三〇)
  - ▽湘南電気鉄道(現京浜急行電鉄)の黄金町〜浦賀間が開通。森駅(現屏風浦駅)が開業【4・1】
- 昭和6年(一九三一)
  - ▽滝頭町(現磯子二丁目)にじんかい処理所が完成【1・30】
- 昭和16年(一九四二)
  - ▽軍が杉田町地先5万坪を埋め立てる。また、中根岸町を埋め立て、飛行場を開場【2・1】
- 昭和20年(一九四五)
  - ▽滝頭町、原町、中根岸町の一部2戸が空襲で焼失【4・15】
  - ▽西根岸上町、西根岸馬場町、滝頭町、丸山町の一部17戸が空襲で焼失【5・29】
- 昭和23年(一九四八)
  - ▽磯子区から金沢区が分離独立【5・15】
- 昭和25年(一九五〇)
  - ▽岡村公園が開園【5・25】
- 昭和26年(一九五一)
  - ▽区社会福祉協議会結成【4・1】
- 昭和29年(一九五四)
  - ▽旧東伏見宮別邸を横浜プリンスホテルとして開業【10月】
- 昭和30年(一九五五)
  - ▽市電の八幡橋〜間門間が開通【4・1】
- 昭和31年(一九五六)
  - ▽杉田貝塚の発掘を開始【8・3】
- 昭和34年(一九五九)
  - ▽根岸中学校で根岸湾埋立事業の起工式を挙行【2・21】
- 昭和36年(一九六一)
  - ▽三殿台埋蔵文化財調査委員会が発掘調査を開始(昭41・4・2の国史跡に指定)【7・22】
- 昭和38年(一九六三)
  - ▽汐見台団地の入居を開始【5・25】
- 昭和39年(一九六四)
  - ▽埋立地内の産業道路の全線が開通【5・3】
  - ▽磯子駅前広場で根岸線(桜木町〜磯子間)の開通式を挙行【5・9】
- 昭和40年(一九六五)
  - ▽横浜プールセンター(マンモスプール)を開設【7・1】
- 昭和44年(一九六九)
  - ▽円海山周辺を近郊緑地特別保存地区に指定【5・13】
- 昭和45年(一九七〇)
  - ▽根岸線の磯子〜洋光台間の営業を開始【3・17】
  - ▽洋光台団地の入居を開始【6・1】
- 昭和47年(一九七二)
  - ▽市電全廃【3・31】
- 昭和48年(一九七三)
  - ▽久良岐公園が開園【3・24】
- 昭和49年(一九七四)
  - ▽磯子センター(磯子地区センター、喜楽荘、磯子図書館)が開館【10・5】
  - ▽峯市民の森が開園【10・8】
- 昭和51年(一九七六)
  - ▽県道横浜逗子線(笹下金利谷道路)が開通【6・24】
- 昭和52年(一九七七)
  - ▽水取沢市民の森が開園【4・12】
  - ▽第1回磯子まつり開催(区制50周年記念)【10・1】
- 昭和58年(一九八三)
  - ▽いそご海つり場が完成(平14・10・1「磯子海つり施設」に名称変更)【5・1】
  - ▽区のシンボルマークを制定【10・29】
- 昭和59年(一九八四)
  - ▽横浜子ども科学館が開館(平20・4・1はまぎん子ども宇宙科学館)の愛称へ【5・4】
- 昭和60年(一九八五)
  - ▽横浜市南部地域療育センターが開所【8・1】



横浜プリンスホテルの閉業日(平成18年)



造成中の汐見台団地(昭和40年前後)

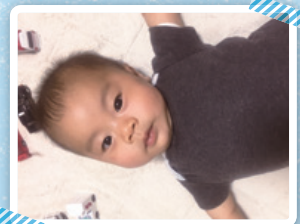
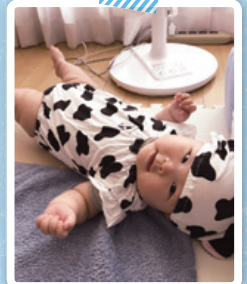
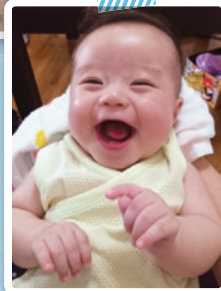
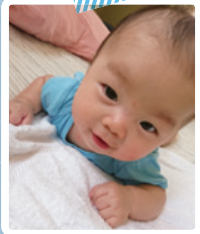
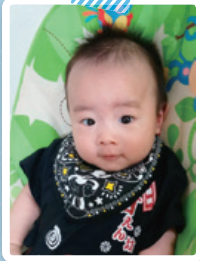
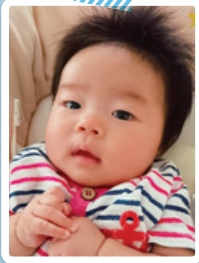
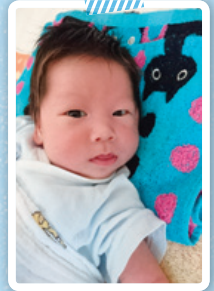
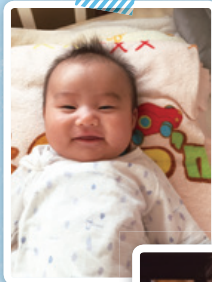


映画「シン・ゴジラ」の舞台として登場した  
洋光台にゴジラの足跡が出現(平成28年)



区制50周年記念 第1回磯子まつり(昭和52年)

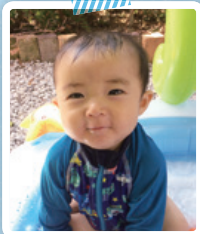
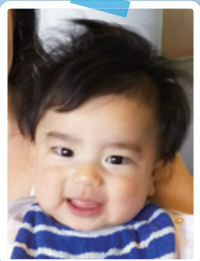
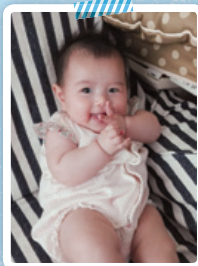
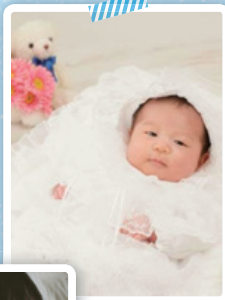
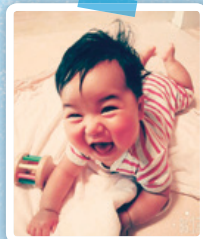
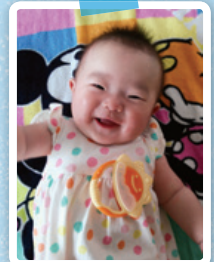
- 昭和61年(一九八六) ▼都市計画道路環状2号線(笹下地区)が完成【3月】
- 昭和62年(一九八七) ▼上中里地区センターが開館【1・30】 ▼磯子スポーツセンターが開館【2・15】 ▼磯子区制60周年 区の木「梅」、区の花「コスモス」を制定【10・1】 ▼久良岐能舞台が開館【10・6】
- 平成元年(一九八九) ▼金沢シーサイドラインが開通【7・5】
- 平成5年(一九九三) ▼杉田地区センターが開館【5・25】 ▼洋光台駅前公園こどもログハウ스가開館【9・4】
- 平成6年(一九九四) ▼根岸在宅支援サービスセンターが開所(平7・1) ▼根岸地域ケアプラザに名称変更【4・1】 ▼根岸地区センターが開館【4・19】 ▼磯子区生涯学習支援センターが開所【11・8】
- 平成8年(一九九六) ▼新杉田駅前に行政サービスコーナー、地域ケアプラザ、通所授産施設「ほこあぼ」の複合施設を開設【8・1】
- 平成9年(一九九七) ▼洋光台地域ケアプラザが開所【9・2】 ▼磯子区制70周年を記念して、区の木区の花のデザインマーク、区のイメージソング「みんなのISOGO」を制定【10・25】
- 平成11年(一九九九) ▼環状3号線(南側区間)が開通【4・14】 ▼国道357号(新杉田町〜新磯子町)が開通【7・14】 ▼脳血管医療センターが万治病院跡地に開院(平27・1) ▼脳卒中・神経脊髄センターに名称変更【8・1】 ▼磯子区総合庁舎(区役所、公会堂、図書館、改築)【11・15】
- 平成12年(二〇〇〇) ▼磯子地域ケアセンターが開所(平15・4・1)から「磯子地域ケアプラザ」【8・1】
- 平成13年(二〇〇一) ▼磯子区福祉保健活動拠点が開所(平21・12・13)「こすもす広場」に愛称決定【2・15】 ▼高速湾岸線の杉田〜三溪園間が開通【10・22】
- 平成16年(二〇〇四) ▼滝頭地域ケアプラザが開所【3・1】
- 平成17年(二〇〇五) ▼いそご地域活動ホーム「いぶぎ」が開所【1・4】 ▼磯子区民文化センター「杉田劇場」が開館【2・5】 ▼環状2号線屏風ヶ浦ハイパスが開通【3・28】
- 平成18年(二〇〇六) ▼屏風ヶ浦地域ケアプラザ、生活支援センターが開所【11・1】 ▼横浜プリンスホテルが閉業【6・30】
- 平成19年(二〇〇七) ▼上中里小学校と氷取沢小学校が再編統合により閉校(平19・3・31)し、さわの里小学校が開校【4・1】 ▼磯子海見える公園が開園【5・14】
- 平成20年(二〇〇八) ▼よこはま南部ユースプラザが開所【11・1】
- 平成21年(二〇〇九) ▼磯子区生涯学習支援センターがいそご区民活動支援センターとして開所【3・25】
- 平成22年(二〇一〇) ▼磯子区地域子育て支援拠点「いそご」開所【1・19】
- 平成23年(二〇一〇) ▼上笹下地域ケアプラザ開所【4・1】 ▼神奈川県泉町のプロバスケットボールチーム「横浜ビー・コルセアーズ」誕生。たきがしら会館が練習拠点。【8月】 ▼「磯子の逸品」決まる。27品が認定。【9月】 ▼区のマスコットキャラクター「いそび」を制定【9・1】
- 平成26年(二〇一四) ▼国道357号(中区千鳥町〜磯子区新磯子町)が開通【3・31】
- 平成27年(二〇一五) ▼磯子区在宅医療連携拠点相談室「かけはし」が開所【11・16】
- 平成28年(二〇一六) ▼県立汐見台病院が医療法人社団へ移譲【4月】
- 平成29年(二〇一七) ▼新杉田行政サービスコーナーが開所【3・31】



# 赤ちゃん大集合



祝



※本記念誌の企画に応募していただいた写真を掲載しています。

## 【磯子区制90周年記念事業実行委員会】※敬称略

委員長：磯子区連合町内会会長 高田 誠

副委員長：磯子区医師会会長 武安 宣明（～H29.6）、山高 民樹（H29.6～）／磯子事業会会長 長谷川 浩正  
磯子区社会福祉協議会会長 小宮山 滋

監事：汐見台自治会連合会会長 岡 道子／磯子区商店街連合会会長 堤 幸雄（～H29.6）、田村 正（H29.6～）

会計：磯子区ボランティアグループ連絡協議会会長 古知屋 多恵子

委員：滝頭地区連合町内会会長 林 貞三／洋光台連合自治町内会会長 三上 勇夫／屏風ヶ浦地区連合町内会会長 齊藤 陸男  
杉田地区連合町内会会長 田中 耕多（～H29.4）、須田 幸雄（H29.4～）／根岸地区連合町内会会長 横田 秀昭

上笹下連合自治町内会会長 中野 達夫／岡村地区連合町内会会長 三澤 繁次

磯子区民生委員児童委員協議会会長 吉田 敏一（～H28.11）、遠藤 洋子（H28.12～）

磯子区老人クラブ連合会会長 佐野 弘／磯子区スポーツ推進委員連絡協議会会長 後藤 薫

磯子区青少年指導員協議会会長 小川 江一／磯子区子ども会連絡協議会会長 宮澤 章

磯子区小学校長会 青木 圭介（～H29.3）、清水 康男（H29.4～）／磯子区中学校長会 阿部 亮一

学校法人横浜学園高等学校理事長・校長 田沼 光明／県立氷取沢高等学校校長 坂田 輝之

県立磯子高等学校校長 鏑 英治／県立磯子工業高等学校校長 後藤 宗治

いそご地域活動ホーム いぶき所長 安西 弘（～H29.3）、溝渕 崇（H29.4～）／磯子交通安全協会会長 黒川 順吉

磯子区防犯協会会長 高田 誠／横浜市磯子消防団団長 横田 秀昭／横浜農業協同組合理事 田辺 久夫

横浜磯子ロータリークラブ2016～2017年度幹事、2017～2018年度会長 清水 邦雄

横浜磯子ライオンズクラブ2016～2017幹事 勝沼 雅弘／磯子区文化協会会長 小田 喜子

顧問：磯子区選出県議会議員 茅野 誠、新井 絹世／磯子区選出市議員 太田 正孝、加藤 広人、関 勝則、山本 尚志

磯子警察署長 山口 雅見（～H28.9）、稲葉 弘行（H28.9～H29.9）、小高 藤安（H29.9～）／磯子消防署長 増田 豊

磯子区長 小林 正幸

## 【作成協力者】※敬称略・順不同

宇宙航空研究開発機構（JAXA）／はまぎん こども宇宙科学館／富士通陸上競技部

横浜市磯子消防団／一般財団法人 横浜市交通局協力会

## 【写真提供者】※敬称略・順不同

上田 恭久／前田 源一郎／渡辺 渥美／磯子マガジン／ラブリー洋光台／横浜市磯子図書館／地域の皆様

※一部の写真は『浜・海・道』、『浜・海・道 II』より転載

## 【参考図書】

横浜市磯子区役所『浜・海・道 あの頃、そして今…磯子は』（昭和63年発行）

横浜市磯子区役所『浜・海・道 II 昭和30年頃の磯子』（平成5年発行）

横浜市磯子区役所『いそごポケット～磯子区統計白書2016～』（平成28年発行）





海岸と市電(昭和27年)



ISOGO

区の木  
「梅」



磯子区の  
シンボルマーク



区の花  
「コスモス」

## 磯子区制90周年記念誌

平成29年10月1日発行

編集／磯子区制90周年記念事業実行委員会

発行／磯子区役所総務部区政推進課

〒235-0016 横浜市磯子区磯子3-5-1

TEL. 045-750-2398 FAX. 045-750-2533